

2024年11月21日  
日の丸交通株式会社

## JINS ドライブデイレンズのサングラス着用を開始

日の丸交通株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：富田和孝、以下 日の丸交通）は、2024年11月21日より、タクシードライバーの目の保護と安全性向上を目的として、メガネブランド JINS（ジンズ）の「ドライブデイレンズ（昼間用レンズ）」のサングラスを、希望するドライバーのみが着用を開始したことをお知らせいたします。

### 新たな取り組みについて

日の丸交通では2017年より「ドライブナイトレンズ（夜間用レンズ）」を導入しており、可視光透過率85%の薄い色のレンズを使用しています。これにより、夜間や低照度の環境でも視界を改善し、ドライバーの目の負担を軽減しています。

今回、新たに導入する「デイレンズ」は可視光透過率38%の濃い色のレンズで、紫外線や昼間の強い日差しによる眩しさを効果的にカットし、視認性を高め、安全な運転をサポートします。

これにより昼夜問わず、ドライバーは快適で安全な運転ができるようになります。

### デイレンズの特徴

- 優れた紫外線カット：眼に有害な紫外線を99%カットし、目の健康を守ります。
- 眩しさを抑える：運転中の太陽光や照明の反射による眩しさを軽減し、視界をクリアに保ちます。
- 快適な視界：可視光透過率38%のレンズで、色の変化が少なく、自然な視界を確保します。

### 乗客への配慮

サングラスがお客様に与える「印象」に配慮すべく、日の丸交通では着用ルールを設定し遵守して参ります。

サングラスの着用は運転中のみとし、お客様の乗車時にはサングラスを外してお迎えし、運転開始時に「安全運転のためサングラスを着用させていただきます」とお客様にお伝えした後に着用します。お客様が降車時にはサングラスを外して挨拶を行い、運転中以外の着用を行わないようにします。

### 目指す安全運転の実現

日の丸交通では、ドライバーの健康と安全を最優先に考え、さまざまな取り組みを行っています。今回のサングラス導入は、その一環として、タクシードライバーがより快適で安全に業務を行える環境を整えることを目的としています。

運転中の目の保護や視認性の向上は、タクシー業務において非常に重要な要素であり、ドライバーの命でもある「目」を守るためにも欠かせない取り組みです。また、乗客への配慮を十分に行い、安全で快適なサービスを提供するため、運用ルールを徹底していきます。今後も日の丸交通は、安全運転のための新たな取り組みを積極的に進めてまいります。

---

JINS ドライブレンズについてはこちら

<https://www.jins.com/jp/lens/drive/>